

平成27年度坂町教育委員会 自己評価表

	中期経営目標 (第4次長期総合計画)		短期経営目標 (平成27年度教育行政方針)	評価項目	評価指標	実績値		目標値		評価 (自己評価の結果)	改善策
						平成26年度	平成26年度	平成27年度			
	道徳心の 高揚	道徳心の 高揚	「礼節」を基本とした教育を推進する。	○小中連携研修の礼節部会で町全体としての道徳教育を充実させるとともに、「坂町礼節週間」をはじめとし保護者や地域を巻き込んだ道徳教育の取組を進める。	道徳の時間の児童生徒意識調査	(小) 90.6% (中) 92.1%	92% (項目追加)	92%		・	
学校教育	教育環境の充実	教育活動の充実	確かな学力の向上を図る。	○全校で礼節を基本とする教育を推進し、児童生徒が主体的に学習に取り組めるようにする。 ○家庭学習時間の見直しを図り、小・中学校とも家庭学習内容の充実を図る。 ○小中連携研修を進め、主体的な学びを育むための授業改善に取り組む。	全国学力学習状況調査	○全国学力・学習状況調査 小：国A(+0.9)B(-1.5)算A(+0.7)B(+0.7) 中：国A(+4.0)B(+7.1)数A(+5.9)B(+6.0) ○「基礎・基本」定着状況調査 小：国(+5.8)算(+8.3)理(+3.4) 中：国(+5.4)数(+9.6)理(+7.8)英(+8.1)	全ての教科で県平均を上回り、国語、算数・数学、英語で2ポイント以上、上回る。	○全国学力・学習状況調査で実施する全ての教科において、県平均を1ポイント以上、上回る。 ○「基礎・基本」定着状況調査で実施する全ての教科において、県平均を3ポイント以上、上回る		・	
					広島県「基礎・基本」定着状況調査						
		いじめ・不登校対策を充実する。	○生徒指導の三機能を生かした授業づくりを進め、小学校への積極的支援を行う。 ○アンケートや個別面接など児童生徒の実態把握及び関係機関の連携を積極的に進め、早期発見、早期対応に努める。	未解決の件数(いじめ問題) 不登校の児童生徒数の割合	0件 (小) 0.74% (中) 0.85%	0件 (小) 0.50% (中) 2.00%	0件 (小) 1.00% (中) 1.70%		・		
		国際理解教育の推進	外国語活動等の充実を図る。	○外国語活動担当教師の指導力向上のための研修を更に充実させる。 ○小学校におけるALT、JALTの活用を見直し、低・中学年では、体験を通してコミュニケーション能力の素地を養い、高学年では初歩的な英語の運用能力を養う。	外国語活動・外国語科の児童生徒の意識調査	(小) 86.1% (中) 87.7%	(小) 90.0% (中) 80.0%	(小) 90.0% (中) 90.0%		・	
生涯学習	文化活動の振興	地域文化の保存、継承	町史の普及・活用に取り組む。	○広報、ホームページの掲載等により情報発信の充実に努める。 ○歴史探索に関する事業等の実施により普及・活用を図ると共に、参加者に「関心・意欲」に関わる調査を実施する。 ○平成27年度は、町史販売数を指標としないが、継続して促進に努める。	町史販売数	71冊	125冊		・		
					坂町の歴史・文化への関心・意欲調査	63.6%	70%	70%			
	生涯学習・スポーツの振興	生涯学習の推進	学習機会の提供に努める。	○各地域の実情やニーズに応じた学習活動の機会の量的・質的な充実に努め自主グループ化を図る。 ○学習プログラム開発に関する知識を習得できるよう、研修会等へ積極的に参加する。	新規自主グループ数	3団体	2団体	2団体	・		
					生涯学習環境、生涯学習推進体制の充実	図書館の活用の増進に努める。	○広報、ホームページ等により情報発信を行い、図書カード登録の普及・啓発を図る。 ○新着図書等の紹介コーナー、特別展示を設置すると共に読書推進講座、図書館利用講座(「学習機会の提供」との連携)を開催し、図書の活用促進に努める。 ○学校との連携を図り、読書の習慣化に努める。 ○蔵書の充実、自由本棚の普及啓発、図書館利用者の自転車等駐車場の適正な運用を図り、図書環境の充実に努める。	図書等貸出利用者数	21,401人	21,393人 (H25 実績値対比2%増)	21,820人 (H26 実施値対比2%増)
		生涯スポーツの推進	生涯スポーツの普及に努める。	○各種教室の参加者に、「関心・意欲」に関わる調査を実施し、事業内容の改善に反映させ、拡充に努める。 ○坂町スポーツ推進委員及び坂町体育協会等の協力のもと、各年齢層に応じた事業の開催及び充実に努める。 ○産学官民連携によるウォーキング事業に取り組む。	各種教室参加者へのスポーツの関心・意欲調査	84.5%	80%	85%	・		
スポーツ及び文化活動の振興	スポーツ・芸術・文化活動の交流拠点	町民交流センターの活用促進に努める。	○町内外から広く活用してもらうための運用管理を適切に行う。 ○広報、ホームページ等への掲載及び関係機関との連携を図り、町内外への情報発信の充実に努める。	Sunstar Hall 利用者数	30,126人 (H26.9月～H27.3月)	—	45,189人 (H26 実績値対比50%増)	・			